

(参考) 令和3年度 公民連携 公園利活用トライアル事業の実施状況

1000年先の宝が池公園を考える防災キャンプ／(株)一級建築士事務所 STUDIOMONAKA (宝が池公園, 11月13・14日プレ実施, 本格実施は3月を予定)



狐坂エリアで1泊2日のキャンプを実施。夜は焚火を行いながら、周辺住民や森林保全の関係者、農家、他のトライアル事業参画団体等が集まり、公園の未来について意見交換が行われた。

スイーツピクニック／(株)ロマンライフ (宝が池公園, 10～11月に実施)



子どもの楽園、菖蒲園、狐坂エリアで、洋菓子の移動販売車と自由に利用できるタープとテーブルを設置。散歩の休憩等でピクニックを楽しむ姿が見られた。

移動型店舗の配車／(株)Mellow (宝が池・竹間公園, 10月～継続中)



ファミリー層で賑わう宝が池公園子どもの楽園には飲食施設がないため、多くの方がキッチンカーを利用。竹間公園では、「キッチンカーが出る日に何か賑わいがつくれないか」との意見が上がり、自治連合会や市民団体等の協力の下、12月25日に特別イベント「竹間公園の未来を描く日」を開催

BBQ, 仮設カフェ, 魚のつかみ取り, フラダンス, 自然保護活動, 山歩きイベント, 冬のグランピング体験「こたつとワイン」等
／樋口造園(株)+岩倉南自治連合会+(有)起福+(株)カンセキ (宝が池公園, 10月～実施中)





企業と自治連合会がタイアップして、周辺住民に丁寧な説明を行いながら、多彩な取組を展開。イベント前後にきめ細やかに清掃活動等が行われており、公園の美化も進んでいる。

12月18日からは、国際会館駅に近接するエリアにテントを設置し、こたつに入りながらワインやジビエ料理を楽しむブースを設置

公園ウェディング／(株)クラウドディアコスチュームサービス アイネスヴィラノッツェ宝ヶ池（宝ヶ池公園、10月31日プレ実施、3月本格実施予定）



地元結婚式場が企画。公園ならではのオープンな環境の下で行われ、一般来園者も飛び入りで参列。

新京極公園プロジェクト「劇場・映画文化と未来の風景にふれる日」／立誠自治連合＋新京極公園愛護協力会＋中之町町内会＋新京極商店街振興組合
＋＜代表企業＞東邦レオ㈱＋日本たばこ産業㈱＋㈱よしもとエリアアクション京都支社 （新京極公園。11月6・7・13日開催）



来園者のマナーが課題の公園において、地域団体・企業・行政の協働によりマルシェやアートイベント等を開催。イベント企画の過程で様々な人や組織が協力し、当日はほとんどの方がマナーを守り、誰もが気軽に訪れられる平和な空間に。

(トークセッション)
<https://hyper-engawa.com/shinkyogoku/>

